



# ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を

## ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES

1963年3月23日創立 週報2427号

### 第2730地区 鹿児島西ロータリー・クラブ

第2474回例会

10月は職業奉仕月間・米山月間

平成25年10月16日

● 例会場 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館7階 社交室 毎週水曜日 12:30~13:30  
● 事務所 〒892-0828 鹿児島市金生町3番1号 山形屋1号館9階 ☎223-5902・FAX 223-7507

会長 長柄 英男  
幹事 坂木 貞剛  
会報委員長 上之園正幸

本日の主要  
プログラム

### 職場訪問 (カクイックスウイング) 優良従業員表彰 介護用品館加治屋町店 店長 白崎 初美様

- (1) ロータリーソング (我等の生業)
- (2) 会長あいさつ
- (3) ゲスト・ビジター紹介
- (4) 会務報告
- (5) 出席報告
- (6) ニコニコBOX披露

#### 会長挨拶 長柄 英男

#### 四つのテストの和訳



四つのテストを和訳した  
本田親男  
鹿児島市荒田生まれ  
「東京ロータリー・クラブ  
の70年」より

「四つのテスト」はハーバート・テイラーが1932年提唱し、のちに世界のロータリアンから、人々の尊敬と理解を育て企業を発展させる指針として用いられるようになった。そして、多くの学校や地域社会ばかりでなく国家でも活用されるようになり現在にいたっている。

ロータリー文献の邦訳は大きな課題で、日本が戦後国際ロータリーへ復帰した時に日本全体のガバナーとなった手島知建(てじまともたけ)にRIから邦訳決定の権限が委譲された。

ロータリー創立50周年事業の一環として「四つのテスト」の邦訳を全国から公募した。選考の結果、東京ロータリー・クラブの本田親男が当選し現在の形となったのである。

当時の本田親男は毎日新聞社の社長で東京ロータリーのメンバーでした。1899年生まれ、出身地は鹿児島市荒田で八幡小学校、第二中学校(甲南高校)の卒業であります。さらに早稲田大学高等予科英文学科へ進学しましたが、中退して神戸新聞へ入社し記者を勤めたのです。その後、大阪毎日新聞社へ入社し記者や編集者として多くの実績を残しました。戦後すぐ

に大阪本社代表となり1948年には社長に就任しております。プロ野球の毎日オリオンズ、毎日放送の設立などにも関係したとされています。

本田親男の父は現在の南日本新聞社の前身である鹿児島新聞の編集長を務めた本田吉次であるが、明治42年、親男が10歳の時になくなっている。生家は八幡小学校の隣にあってかなり広い敷地があり、祖父の省三は動物園をつくっていたという記述もある。すぐ近くに郷中教育の研明舎があり、学科の勉強や示現流や水泳などの鍛錬をうけ、10歳頃には桜島を往復できたという。

二中では型破りの校長として有名な前波仲尾校長の鮮烈な影響を受けた。前波は、編み上げ靴を履きゲートルを巻く服装を徹底し、新聞研究部を作り新聞の読み方を通じてものの見方、考え方を少年達に教えた。早くから新聞記者を志望していた親男は喜んでこの部に入り、現在の鹿児島中央駅に着く大阪毎日新聞や時事新報を受け取りに行き、放課後はニュースを読み討論を行った。また前波は毎週一回社説をプリントして全校生徒に読ませ感想を書かせたという。現在でもそこまで徹底した教育を行っているところは少ない。

鹿児島が生んだ先人の翻訳が50年以上を経てなお人々が暗記する、口にするとすれば感慨を憶えます。また難解な翻訳の多いロータリーのなかで明快な名訳であり鹿児島のロータリーの誇りとなる歴史だと思えます。

参考文献/東京ロータリー・クラブの70年  
東京ロータリー・クラブ 1990  
本田親男追想 本田花子 1983

#### ◇前回の例会(10月9日)の報告

会員数	77 (72) 名
出席数	44 名
出席率	61.11 %

#### ◇前々回の例会(9月25日)の訂正

出席率	68.49 %
訂正出席数	61 名
訂正出席率	83.56 %

## RC 思い出すこと 思うこと

玉川 哲生 君

私が入会したのは1980年2月、井上和人がバナー、川上鐵太郎会長、川田恵一幹事の時代でした。当時の会員は88名、そのうち10名の方が現在も在籍されています。

入会13年後の1992年に岩元紀彦会長のもとで幹事、そして4年後の1996年には会長を務めました。幹事は森永茂樹さんでした。幹事時代の会員は99名、会長の時は91名でした。平均年齢は57歳台で出席率は90%を超えていました。しかし2001年から平均年齢が60歳台に入り、出席率もやや下がり気味であることが気がかりです。

思い出に残るのはやはり学習会等での先輩方のお話です。山下静雄先生はRCについて学問的レベルでその哲学的、倫理的意義を説いておられました。新入会員の立場ではやや難しく感じたものです。鮫島志芽太さんは西郷南洲翁の崇拜者として知られ、著作も発刊されました。そのほか平岡禎吉先生、青少年奉仕IAに詳しくた柴山一雄先生、会長卓話集「草の庵」を残された高井敏治さん、情報委員として入会時にご指導いただいた瀬戸山勝資さんなど優れたロータリアンの方に数多く接することができました。鶴丸高校長を務められた栗川久雄先生はその在任中、「フォー アザーズ」という言葉を残されました。今も校訓として残っています。多分、在籍中にロータリアンとして感じられた教訓であろうかと推察します。

私がロータリーで得たものに四つのテストがあります。会社人、社会人として判断の第一基準としています。これまで失敗した判断、決断はいくつかありますが、謙虚に反省してみるとこの四つのテストに合致していないものばかりです。

ロータリー・クラブは岩男さんが指摘されたように、1年任期、年齢的長幼の差が無いこと、一業種一人等々の結果として同窓会や業種別団体、町内会などと異なる文化をもつ組織です。「樽の中での芋洗い」奉仕の心の磨き上げの場です(故田中PGの言葉)。西RCの特徴をアカデミックといわれることがありますが、私は会員皆がRCの在り方について純粋に取り組もうとする姿勢、真面目さをもっていることだと思います。

“ロータリーを難しく考えるより、之を知るものは、之を学ぶものに如かず、之を学ぶものは、之を楽しむものに如かず”。ロータリーに入ってよかった、それも西RCに入ってよかった、その例会出席が楽しいからといたいものです。

### 次週予告

10月23日(水) 12:30～ 山形屋  
クラブフォーラム (職業奉仕)

### 市内RC例会プログラム

東RC	10月17日(木)	職場訪問のためMBC放送 に変更	山形屋
北RC	10月17日(木)	クラブ定款により休会	リブランド 鹿児島
サザン RC	10月17日(木)	クラブ協議会(地区大会報告)	東急イン
鹿RC	10月18日(金)	職場訪問のため会場変更	山形屋
中央RC	10月21日(月)	米山奨学生卓話 地区大会報告	山形屋

## 前回の例会記録 (10月9日分)

### 〈プログラム〉

「RC 思い出すこと 思うこと」 会員 玉川 哲生 君  
(ビジター) なし

### 〈会務報告〉

1. 南RCよりフォーラム「スポーツにおける子どもの体罰・虐待を考える」のチラシが届いております。ポスターもありますので受付におきます。
2. 前年度、山下ガバナー年度年次報告書が届きました。DVD 3本もあります。
3. 12日～13日の地区大会にてなでしこ2730委員会による募金活動がありますので、ご協力をお願いします(東日本被災地訪問の一環です)。
4. 本日は百万ドル食事にご協力いただき、ありがとうございます。
5. 例会終了後、定例理事会を開きます。



### 長柄 英男 君

- ①私事ながら、28年間、植村病院院長を務めて参りましたが、9月3日退任いたしました。診療は殆ど変わりありませんので、これまで同様よろしくお願い申し上げます。
- ②本日は玉川元会長の卓話です。RC以外でも大変な御活躍でした。今後とも元気で頑張ってくださいようニコニコします。

### 古木 圭介 君

9月30日をもって「肥薩おれんじ鉄道」の社長を退任しました。4年3ヶ月の任期中には西ロータリーの方々大変お世話になりました。職場訪問と家族旅行や「おれんじ食堂」の旅など皆様の友情に心から感謝してニコニコします。

### 太原 春雄 君

古木会員のおれんじ鉄道社長のご退任に当たり、卓越した指導力と経営手腕に敬意を払ってニコニコします。ご苦労様でした。

### 平野 次秋 君

妻から「誕生日にお花が届きました」との電話がありました。久々の会話に感謝してニコニコします。

### 庵木 英雄 君

玉川会員との交遊～バラック建ての城西中では同期生。RCでは大先輩の玉川会員の卓話を楽しみに、ニコニコします。

小計 14,000円 累計 131,000円